

.....  
**badri**

.....  
**gleki**

.....  
**catke**

.....  
**lacpu**

.....  
**barda**

.....  
**cmalu**

.....  
**bartu**

.....  
**nenri**

.....  
**cikna**

.....  
**sipna**

.....  
**cilre**

.....  
**ctuca**

$x_1$  は  $x_2$  (事) に関して嬉しい /  
幸せ / 幸福 / 上機嫌

$x_1$  は  $x_2$  (事) について悲しい /  
落胆している;  $x_2$  は  $x_1$  を悲し  
ませる

$x_1$  は  $x_2$  (対象本体)・ $x_3$  (対象  
箇所) を引く / 引っ張る

$x_1$  は  $x_2$  (対象本体)・ $x_3$  (対象  
箇所) を押す

$x_1$  は  $x_2$  (性質) に関して、 $x_3$   
(比較対象) の中で小さい

$x_1$  は  $x_2$  (性質) に関して、 $x_3$   
(比較対象) の中で大きい

$x_1$  は  $x_2$  の中(にある);  $x_1$  は内  
部 / 内側;  $x_2$  は  $x_1$  を内蔵する

$x_1$  は  $x_2$  の外 / 外部 / 外側

$x_1$  は寝ている;  $x_1$  は眠る

$x_1$  は目覚めている

$x_1$  は  $x_2$  (生徒 / 門下生) に  $x_3$   
(命題)・ $x_4$  (題目) を  $x_5$  (方法)  
で教える

$x_1$  は  $x_2$  (命題)・ $x_3$  (題目) を  
 $x_4$  (情報源) から  $x_5$  (方法) に  
よって習う

.....  
**cirko**

.....  
**cpacu**

.....  
**lenku**

.....  
**glare**

.....  
**verba**

.....  
**makcu**

.....  
**mamta**

.....  
**patfu**

.....  
**nanmu**

.....  
**ninmu**

.....  
**nixli**

.....  
**nanla**

$x_1$  は  $x_2$  (対象)を  $x_3$  (起源)から入手する

$x_1$  は  $x_2$  (物 / 者)を  $x_3$  (所)で失う;  $x_1$  は  $x_2$  (性質)を  $x_3$  (状況)で失う

$x_1$  は  $x_2$  (基準)において熱い / 暖かい / 温い

$x_1$  は  $x_2$  (基準)において冷たい / 涼しい

$x_1$  は  $x_2$  (性質)に関して成熟している;  $x_1$  は成人 / おとな

$x_1$  は  $x_2$  (年齢)の、 $x_3$  (観点)での子供

$x_1$  は  $x_2$  の父親

$x_1$  は  $x_2$  の母親;  $x_1$  は母性的

$x_1$  は女(の人)

$x_1$  は男(の人)

$x_1$  は  $x_2$  (年齢)・ $x_3$  (基準)の少年 / 未成熟の男

$x_1$  は  $x_2$  (年齢)・ $x_3$  (基準)の少女 / 未成熟の女

.....  
**nakni**

.....  
**fetsi**

.....  
**fanmo**

.....  
**krasi**

.....  
**stizu**

.....  
**jubme**

.....  
**linto**

.....  
**tilju**

.....  
**viska**

.....  
**tirna**

.....  
**pinxe**

.....  
**citka**

$x_1$  は  $x_2$  (生物種)の、 $x_3$  (体現性質)に基づく女性 / 雌;  $x_1$  は女性的

$x_1$  は  $x_2$  (生物種)の、 $x_3$  (体現性質)に基づく男性 / 雄;  $x_1$  は男性的

$x_1$  (所 / 事)は  $x_2$  (物 / 者 / 事)の起源 / 根源 / 発祥地

$x_1$  は  $x_2$  (物 / 過程)の終わり

$x_1$  は  $x_2$  (素材)・ $x_3$  (脚 / 柱 / 台座)の机 / テーブル / 台

$x_1$  は椅子 / 腰掛 / ベンチ

$x_1$  は  $x_2$  (基準 / 観点)において重い

$x_1$  は  $x_2$  (基準)において軽い / 軽量

$x_1$  は  $x_2$  (対象音声)を  $x_3$  (環境音声)にたいして聞く;  $x_2$  が  $x_1$  に聞こえる;  $x_1$  には聴覚がある;  $x_2$  は可聴音

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (状態条件)のもと視覚する;  $x_1$  には  $x_2$  が見える;  $x_1$  には視覚能力 / 光学的感知能力がある

$x_1$  は  $x_2$  を食べる

$x_1$  は  $x_2$  (液体)を  $x_3$  (容器 / 起源)から飲む

.....  
**cliva**

.....  
**penmi**

.....  
**prami**

.....  
**xebni**

.....  
**clani**

.....  
**tordu**

.....  
**solri**

.....  
**lunra**

.....  
**jarki**

.....  
**ganra**

.....  
**dunli**

.....  
**frica**

$x_1$  は  $x_2$  に  $x_3$  (所)で会う

$x_1$  は  $x_2$  から  $x_3$  (経路)によって  
離れる / 発つ / 別れる / 去る;  
 $x_1$  は  $x_2$  を残す

$x_1$  は  $x_2$  (物 / 者 / 事)を憎む;  
 $x_1$  は  $x_2$  にたいする怨恨を抱い  
ている;  $x_2$  は憎らしい

$x_1$  は  $x_2$  を愛する / にたいして  
愛情が湧く

$x_1$  は  $x_2$  (方向)・  $x_3$  (尺度)に  
関して短い

$x_1$  は  $x_2$  (次元 / 方向)・  $x_3$  (照  
合枠)において長い

$x_1$  は地球の月;  $x_1$  は  $x_2$  の主  
要衛星

$x_1$  は  $x_2$  (惑星)の太陽 / 恒星  
/ 日

$x_1$  は  $x_2$  (次元)・  $x_3$  (基準)にお  
いて広い / 幅がある / ワイド

$x_1$  は  $x_2$  (次元)・  $x_3$  (基準)にお  
いて狭い

$x_1$  は  $x_2$  と、 $x_3$  (性質)に関して  
違う / 異なる

$x_1$  は  $x_2$  と  $x_3$  (性質)に関して  
同等



.....  
**jmive**

.....  
**morsi**

.....  
**xamgu**

.....  
**xlali**

.....  
**menli**

.....  
**xadni**

.....  
**ruble**

.....  
**tsali**

.....  
**detri**

.....  
**tcika**

.....  
**betfu**

.....  
**birka**

$x_1$  は死んでいる / 生が無い

$x_1$  は  $x_2$  (観点 / 基準)において  
生きている;  $x_1$  は生物 / 生  
体 / 有機体

$x_1$  は  $x_2$  にとって、 $x_3$  (基準)で  
悪い / 粗末

$x_1$  は  $x_2$  にとって、 $x_3$  (基準)で  
良い / 好ましい

$x_1$  は  $x_2$  の肉体;  $x_1$  は身体的

$x_1$  は  $x_2$  (本体)の精神 / 心 /  
悟性;  $x_1$  は心的

$x_1$  は  $x_2$  (性質)に関して  $x_3$  (観  
点)で強い

$x_1$  は  $x_2$  (性質)・ $x_3$  (基準)にお  
いて弱い / ひ弱 / 虚弱 / 微弱  
/ 華奢

$x_1$  (時 / 分 / 秒)は  $x_2$  (事)の、  
 $x_3$  (日)・ $x_4$  (所)における時刻

$x_1$  (数)は  $x_2$  (事)・ $x_3$  (所)・ $x_4$   
(暦)の日付

$x_1$  は  $x_2$  (本体)の腕

$x_1$  は  $x_2$  (本体)の腹 / 胴部

.....  
**cutne**

.....  
**degji**

.....  
**flira**

.....  
**jamfu**

.....  
**kanla**

.....  
**kerfa**

.....  
**kerlo**

.....  
**moklu**

.....  
**nazbi**

.....  
**stedu**

.....  
**tuple**

.....  
**xance**

$x_I$  は  $x_2$  (本体)・ $x_3$  (箇所 / 肢)の指

$x_I$  は  $x_2$  (本体)の胸 / 胸腔

$x_I$  は  $x_2$  (本体)の足

$x_I$  は  $x_2$  (本体)の顔;  $x_I$  は表情的

$x_I$  は  $x_2$  (本体)・ $x_3$  (箇所)の毛 / 髪

$x_I$  は  $x_2$  (本体)の目 / 眼 / 視覚器官;  $x_I$  は視覚者

$x_I$  は  $x_2$  (本体)の口

$x_I$  は  $x_2$  (本体)の耳 / 聴覚器官;  $x_I$  は聴覚者

$x_I$  は  $x_2$  (本体)の頭 / 頭部

$x_I$  は  $x_2$  (生体)・ $x_3$  (鼻腔)の鼻

$x_I$  は  $x_2$  (本体)の手

$x_I$  は  $x_2$  (本体)の脚

.....  
**bolci**

.....  
**cukla**

.....  
**linji**

.....  
**mokca**

.....  
**plita**

.....  
**blabi**

.....  
**blanu**

.....  
**crino**

.....  
**grusi**

.....  
**pelxu**

.....  
**skari**

.....  
**xekri**

$x_I$  は(二次元的に)円い;  $x_I$  は  
円 / ディスク

$x_I$  は  $x_2$  (素材)の球体 / ボー  
ル;  $x_I$  は丸い

$x_I$  は  $x_2$  (時間 / 空間)におけ  
る点;  $x_I$  は0次元

$x_I$  は  $x_2$  (点集合)の間の線

$x_I$  は白色

$x_I$  は  $x_2$  (点の集合)による二次  
元の面(平面)

$x_I$  は緑色

$x_I$  は青色

$x_I$  は黄色

$x_I$  は灰色 / グレー

$x_I$  は黒色

$x_I$  は  $x_2$  (色相)の、 $x_3$  (視覚  
者)にたいする、 $x_4$  (条件)にお  
ける色

.....  
**xunre**

.....  
**grute**

.....  
**spati**

.....  
**srasu**

.....  
**tricu**

.....  
**xrula**

.....  
**bitmu**

.....  
**drudi**

.....  
**loldi**

.....  
**dertu**

.....  
**tsani**

.....  
**tumla**

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の果実 / フ  
ルーツ

$x_1$  は赤色 / クリムゾン

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の草 / 草原 /  
原っぱ

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の植物(草木 /  
葉 / 花);  $x_1$  は植物性

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の花

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の木 / 樹木 /  
立ち木

$x_1$  は  $x_2$  (本体)の屋根 / 天井  
/ 屋上 / 蓋

$x_1$  は  $x_2 \cdot x_3$  を隔てる、 $x_4$  (構  
造体)の壁 / 垣 / 塀 / フェン  
ス

$x_1$  は  $x_2$  (所 / 起源)・ $x_3$  (成  
分)の土壌 / つち

$x_1$  は  $x_2$  の床 / 底面

$x_1$  は  $x_2$  (位置)における陸 /  
大地の広がり

$x_1$  は  $x_2$  (所)の空 / 天空



.....  
**xamsi**

.....  
**berti**

.....  
**snanu**

.....  
**stici**

.....  
**stuna**

.....  
**cnita**

.....  
**crane**

.....  
**gapru**

.....  
**pritu**

.....  
**trixe**

.....  
**zunle**

.....  
**cerni**

$x_1$  は  $x_2$  にたいして  $x_3$  (照合  
枠)で北方 / 北側

$x_1$  は  $x_2$  (領域 / 惑星)・ $x_3$  (液  
体成分)の海 / 海洋

$x_1$  は  $x_2$  に対して  $x_3$  (照合枠)  
における西方 / 西側

$x_1$  は  $x_2$  に対して  $x_3$  (照合枠)  
における南方 / 南側

$x_1$  は  $x_2$  に対して  $x_3$  (照合枠)  
における下方 / 下側

$x_1$  は  $x_2$  に対して  $x_3$  (照合枠)  
における東方 / 東側

$x_1$  は  $x_2$  に対して  $x_3$  (照合枠)  
における上方 / 上側

$x_1$  は  $x_2$  (比較対象)・ $x_3$  (照合  
枠)の前方 / 前側

$x_1$  は  $x_2$  に対して  $x_3$  (照合枠)  
における後ろ / 後方 / 後側 /  
裏側 / 背後 / リア

$x_1$  は  $x_2$  に対して  $x_3$  (照合枠)  
における右方 / 右側

$x_1$  は  $x_2$  (日)・ $x_3$  (所)の朝

$x_1$  は  $x_2$  に対して  $x_3$  (照合枠)  
における左方 / 左側

.....  
**donri**

.....  
**nicte**

.....  
**vanci**

.....  
**crisa**

.....  
**critu**

.....  
**dunra**

.....  
**vensa**

.....  
**sanli**

.....  
**vreta**

.....  
**zutse**

.....  
**binxo**

.....  
**cmene**

$x_1$  は  $x_2$  (日)の  $x_3$  (場所)にお  
ける夜

$x_1$  は  $x_2$  (日)・  $x_3$  (所)の昼間 /  
日中;  $x_1$  は昼行性

$x_1$  は  $x_2$  (年)・  $x_3$  (所)の夏季

$x_1$  は  $x_2$  (日)・  $x_3$  (所)の夕方 /  
夕暮れ / 晩

$x_1$  は  $x_2$  (年)・  $x_3$  (所)の冬季

$x_1$  は  $x_2$  (年)・  $x_3$  (所)の秋季

$x_1$  は  $x_2$  (所)に  $x_3$  (脚 / 支え)  
で立つ

$x_1$  は  $x_2$  (年)・  $x_3$  (所)の春季

$x_1$  は  $x_2$  (表面)に座る / 着席  
する

$x_1$  は  $x_2$  に寄り掛かる / もたれ  
る / 横たわる

$x_1$  (文字列)は  $x_2$  の、 $x_3$  (者)に  
よる名称;  $x_3$  は  $x_2$  を  $x_1$  と呼  
ぶ;  $x_2$  は  $x_1$  と呼ばれている

$x_1$  は  $x_2$  に  $x_3$  (条件)の下で成  
る / 変身する

.....  
**dasni**

.....  
**djacu**

.....  
**djuno**

.....  
**dunda**

.....  
**fagri**

.....  
**ganse**

.....  
**gunma**

.....  
**jbenä**

.....  
**kakne**

.....  
**kelci**

.....  
**klama**

.....  
**kufra**

$x_1$  は水;  $x_1$  は水溶性 / 含水の

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (着用様式) で着  
ている / 履いている / 被って  
いる / 身に付けている

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (者) に与える /  
贈る / 授ける

$x_1$  は  $x_2$  (命題)・ $x_3$  (題目) を  
 $x_4$  (認識体系) で知る

$x_1$  (者) は  $x_2$  (性質) を  $x_3$  (手  
段) によって、 $x_4$  (環境条件) の  
もと感知 / 感得する / 感じ取  
る;  $x_1$  は  $x_2$  にたいして敏感 /  
センシティブ

$x_1$  は  $x_2$  (燃料)・ $x_3$  (酸化料) に  
よる火 / 炎

$x_1$  は  $x_2$  (産主) による  $x_3$  (日  
時)・ $x_4$  (所) の生まれである;  
 $x_2$  は  $x_1$  の産みの親

$x_1$  は  $x_2$  (要素) からなる群 / 団

$x_1$  は  $x_2$  (道具 / 方法) で遊ぶ

$x_1$  は  $x_2$  (事) が  $x_3$  (条件) にお  
いてできる;  $x_1$  は有能

$x_1$  は  $x_2$  (環境性質) について  
快適 / 心地良さを感じる

$x_1$  は  $x_2$  (終点) に  $x_3$  (起点) か  
ら  $x_4$  (経路) を  $x_5$  (方法) で行く  
/ 来る

.....  
**lamji**

.....  
**manku**

.....  
**melbi**

.....  
**minji**

.....  
**mutce**

.....  
**namcu**

.....  
**nelci**

.....  
**pendo**

.....  
**pilno**

.....  
**remna**

.....  
**sisti**

.....  
**stali**

$x_1$  は暗い / 闇

$x_1$  は  $x_2$  に、 $x_3$  (並列特性)・ $x_4$   
(並列方向)で隣接する / 隣り  
合う;  $x_1$  は  $x_2$  の隣

$x_1$  は  $x_2$  (機能 / 用途)の機械

$x_1$  は  $x_2$  (審美者)にとって  $x_3$   
(性質)・ $x_4$  (審美基準)におい  
て美しい / 綺麗 / 麗しい / ハ  
ンサム / かわいい

$x_1$  は数 / 量 / 値

$x_1$  は  $x_2$  (性質)に関して、 $x_3$   
(極性)に対して凄い;  $x_1$  はとて  
も  $x_2$

$x_1$  (者)は  $x_2$  (者)の友人;  $x_1$  は  
 $x_2$  にたいして友好的

$x_1$  は  $x_2$  (物 / 事)を好む / 好  
き / 気に入っている

$x_1$  は生物学的ヒト / ホモサピ  
エンス

$x_1$  は  $x_2$  (道具 / 機械 / 者)を  
 $x_3$  (目的)のために使う / 用い  
る

$x_1$  は  $x_2$  (場 / 性質 / 状態)に  
留まる

$x_1$  (者)は  $x_2$  (動作 / 過程 / 状  
態)をやめる / 中止 / 終了する



.....  
**tavla**

.....  
**dizlo**

.....  
**galtu**

.....  
**balvi**

.....  
**purci**

.....  
**clira**

.....  
**lerci**

.....  
**kalci**

.....  
**pinca**

.....  
**bajra**

.....  
**cadzu**

.....  
**srera**

$x_1$  は  $x_2$  (照合枠)・ $x_3$  (基点)  
において低い

$x_1$  (者)は  $x_2$  (者)に  $x_3$  (題目)  
について  $x_4$  (言語)で話す / 語  
る

$x_1$  は  $x_2$  よりも未来 / 後発;  $x_1$   
は後者;  $x_2$  は前者

$x_1$  は  $x_2$  (照合枠)・ $x_3$  (基点)に  
おいて高い

$x_1$  (事)は  $x_2$  (照合枠)において  
早い

$x_1$  は  $x_2$  (時点)よりも以前 / 過  
去;  $x_1$  は先人

$x_1$  は  $x_2$  (生体)の糞 / 排泄物

$x_1$  (事)は  $x_2$  (基準)において時  
期的 / 時刻的に遅い

$x_1$  は  $x_2$  (表面)を  $x_3$  (肢)・ $x_4$   
(調子)で走る

$x_1$  は  $x_2$  (生体)の尿

$x_1$  は  $x_2$  (事)に関して、 $x_3$  (条  
件)・ $x_4$  (基準)で誤る / 間違う

$x_1$  は  $x_2$  (表面)を  $x_3$  (肢)で歩く

.....  
**drani**

.....  
**bersa**

.....  
**tixnu**

.....  
**ciska**

.....  
**tcidu**

.....  
**rigni**

.....  
**pluka**

.....  
**zenba**

.....  
**jdika**

.....  
**zmadu**

.....  
**mleca**

.....  
**jalge**

$x_1$  は  $x_2$  (親)の息子

$x_1$  は  $x_2$  (性質)に関して  $x_3$  (状況)のとき  $x_4$  (基準)において正しい / 正確 / 適宜

$x_1$  は  $x_2$  (文字列)を  $x_3$  (媒体)に  $x_4$  (道具)で書く

$x_1$  は  $x_2$  (親)の娘

$x_1$  は  $x_2$  (者)にとって  $x_3$  (条件)において不快 / 不愉快 / いまいましい / 吐き気をもよおさせる;  $x_2$  は  $x_1$  に愛想を尽かす / 嫌悪感を覚える

$x_1$  は  $x_2$  (文字列)を  $x_3$  (表面 / 書物)から読む

$x_1$  は  $x_2$  (性質 / 数量)に関して  $x_3$  (度数)だけ増える

$x_1$  (事)は  $x_2$  にとって、 $x_3$  (条件)のもと快い / 心地良い

$x_1$  は  $x_2$  よりも、 $x_3$  (性質 / 数量)の点で、 $x_4$  (度数)ほど優る /  $x_3$  が  $x_1$  には  $x_2$  よりももつとある

$x_1$  は  $x_2$  (性質)に関して  $x_3$  (数量)ほど減る

$x_1$  (事)は  $x_2$  (事)の結果 / 結末;  $x_2$  は  $x_1$  に終結する

$x_1$  は  $x_2$  よりも、 $x_3$  (性質)に関して  $x_4$  (数量)ほど劣る / 少ない

.....  
**cfari**

.....  
**bangu**

.....  
**bridi**

.....  
**cmavo**

.....  
**gera**

.....  
**gismu**

.....  
**jufra**

.....  
**lujvo**

.....  
**rafsi**

.....  
**sumti**

.....  
**tanru**

.....  
**valsi**

$x_1$  は  $x_2$  (使用者)が  $x_3$  (概念 / 命題 / 文字列)を表すのに用いる言語;  $x_2$  は  $x_1$  語を話す

$x_1$  (事 / 状態)は始まる / 開始する

$x_1$  (文字列)は  $x_2$  (品詞)・ $x_3$  (意味 / 機能)・ $x_4$  (言語)の機能語

$x_1$  (du'u)は  $x_2$  (関係)を  $x_3$  (項の列 / 集合)について賓述を表す関係性 / 命題

$x_1$  (文字列)は  $x_2$  (意味関係)を  $x_3$  (項)について表す、 $x_4$  (形態素)からなる語根

$x_1$  は  $x_2$  (言語)の  $x_3$  (性質)に関する文法

$x_1$  (文字列)は  $x_2$  (意味)・ $x_3$  (項)を有する、 $x_4$  (形態素)から作られた合成語・複合語

$x_1$  (文字列)は  $x_2$  (題目)の、 $x_3$  (言語)における文

$x_1$  は  $x_2$  (述語 / 関数)の場所  $x_3$  (種類 / 番号)を占める項

$x_1$  (文字列)は  $x_2$  (語)の  $x_3$  (部位 / 性質)に由来する、 $x_4$  (言語)の形態素 / 語基 / 語幹 / 接辞

$x_1$  は  $x_2$  (意味 / 効力)を有する、 $x_3$  (言語)の言葉 / 語彙

$x_1$  は、 $x_2$  が  $x_3$  を修飾し、 $x_4$  を意味する、使用法 / 例文  $x_5$  における複合語

.....  
**gapci**

.....  
**litki**

.....  
**sligu**

.....  
**baktu**

.....  
**botpi**

.....  
**kabri**

.....  
**lante**

.....  
**palta**

.....  
**patxu**

.....  
**tanxe**

.....  
**vasru**

.....  
**bloti**

$x_1$  は  $x_2$  (成分 / 物質) の、  $x_3$  (条件) における液体 / 流動体

$x_1$  は  $x_2$  (成分) ・  $x_3$  (条件) の  
気体 / ガス

$x_1$  は  $x_2$  (内容) ・  $x_3$  (素材) の  
バケツ / 桶 / 槽

$x_1$  は  $x_2$  (成分 / 物質) の  $x_3$  (条件) における固体

$x_1$  は  $x_2$  (内容) ・  $x_3$  (素材) の  
コップ / カップ / タンブラー /  
マグ / 茶碗 / 杯

$x_1$  は  $x_2$  (内容) ・  $x_3$  (素材) ・  $x_4$  (栓 / 蓋) の瓶 / ボトル / 水筒

$x_1$  は  $x_2$  (素材) の皿

$x_1$  は  $x_2$  (生鮮物) を詰めた、  $x_3$  (素材) の缶容器

$x_1$  は  $x_2$  (内容) ・  $x_3$  (素材) の  
箱 / カートン

$x_1$  は  $x_2$  (内容) ・  $x_3$  (素材) の  
壺 / 鉢 / かめ / やかん / ポツ  
ト

$x_1$  は  $x_2$  (客 / 荷) ・  $x_3$  (原動力) の船 / ボート

$x_1$  は  $x_2$  を内に含む / 包む;  $x_1$  は  $x_2$  の容器



.....  
**karce**

.....  
**marce**

.....  
**trene**

.....  
**vinji**

.....  
**briju**

.....  
**ckule**

.....  
**dinju**

.....  
**gusta**

.....  
**zarci**

.....  
**zdani**

.....  
**stuzi**

.....  
**zvati**

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (媒体)・ $x_4$  (原動力)で運ぶ輸送機関 / 乗物

$x_1$  は  $x_2$  (客 / 荷)・ $x_3$  (原動力)の車

$x_1$  は  $x_2$  (荷 / 乗客)・ $x_3$  (原動力)の飛行機 / 航空機 / 飛行船

$x_1$  は車両  $x_2$  (群れ)・線路網 / 軌道  $x_3$ ・原動力  $x_4$  の列車 / 鉄道 / 電車 / 汽車 / 地下鉄

$x_1$  は  $x_2$  (所)で  $x_3$  (科目)を  $x_4$  (聴衆)に教える、 $x_5$  (者)によって営まれている教育機関 / 学習施設

$x_1$  は  $x_2$  (従業員)・ $x_3$  (所)の職場 / 事務所 / 営業所 / 局

$x_1$  は  $x_2$  (飲み物 / 食べ物)を  $x_3$  (客)に提供する飲食店 / レストラン / カフェテリア

$x_1$  は  $x_2$  (目的)のための建造物

$x_1$  は  $x_2$  の(ための)巢 / 家 / ねぐら / アジト

$x_1$  は  $x_2$  (取引品)・ $x_3$  (営者)の店 / 市場

$x_1$  (物 / 事)が  $x_2$  (事 / 所)に居る / 在る

$x_1$  は  $x_2$  (物 / 事)の本質的 / 恒久的な場所 / 現場

.....  
**gasnu**

.....  
**zukte**

.....  
**krinu**

.....  
**mukti**

.....  
**nibli**

.....  
**rinka**

.....  
**dargu**

.....  
**klaji**

.....  
**lalxu**

.....  
**rirxe**

.....  
**cidja**

.....  
**nanba**

$x_1$  は  $x_2$  (行動内容) を  $x_3$  (目的 / 目標) のために行為 / 実行する

$x_1$  (者) は  $x_2$  (事) をする

$x_1$  (事) は  $x_2$  (事) を  $x_3$  (者) に動機する;  $x_3$  は  $x_1$  に鼓舞されて  $x_2$  をする

$x_1$  (事) は  $x_2$  (事) を許容する理由

$x_1$  (事) は  $x_2$  (事) を  $x_3$  (条件) において引き起こす

$x_1$  は  $x_2$  (事) を  $x_3$  (法則 / 論理 / 体系) において余儀なく含意する / もたらす;  $x_1$  によって  $x_2$  は絶対 / まちがいなく起こる

$x_1$  は  $x_2$  (所) における、 $x_3$  につながる街路 / 通り / 回廊

$x_1$  は  $x_2$  (終点) ·  $x_3$  (起点) ·  $x_4$  (経路) の道路 / 車道

$x_1$  は  $x_2$  (土地) の  $x_3$  (流域) が  $x_4$  (河口) に流れる河川

$x_1$  は  $x_2$  (所) の湖 / 池 / 水たまり

$x_1$  は  $x_2$  (種類 / 原料 / 穀物) のパン

$x_1$  は  $x_2$  (摂食者) のための食べ物 / 食糧 / 餌;  $x_1$  は  $x_2$  に栄養価を与える;  $x_1$  は食用

.....  
**sanmi**

.....  
**catlu**

.....  
**zgana**

.....  
**cikre**

.....  
**cortu**

.....  
**cukta**

.....  
**cusku**

.....  
**cuxna**

.....  
**danlu**

.....  
**denpa**

.....  
**dirba**

.....  
**djica**

$x_1$  は  $x_2$  を見る / 見つめる /  
見入る

$x_1$  (群)は  $x_2$  (品 / コース)の食  
事 / ごはん

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (使用)のために  
修理 / 修復 / 修繕する / 直  
す

$x_1$  は  $x_2$  (対象)を  $x_3$  (方法)・  
 $x_4$  (条件)で観察 / 観賞 / 鑑  
賞する

$x_1$  は  $x_2$  (内容)・  $x_3$  (著者)・  $x_4$   
(読者)・  $x_5$  (媒体)の本 / 文献

$x_1$  (者)は  $x_2$  (箇所)に痛みを感  
じる;  $x_2$  が痛い

$x_1$  は  $x_2$  (選択肢)を  $x_3$  (集合)  
から選ぶ

$x_1$  (者)は  $x_2$  (内容)を  $x_3$  (聴  
衆)に  $x_4$  (媒体)で表す / 言う /  
表現する

$x_1$  は  $x_2$  (事)を  $x_3$  (状態)なが  
ら待つ、 $x_4$  (事)の開始以前 /  
再開以前に

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の動物

$x_1$  は  $x_2$  (事)を  $x_3$  (目的)のた  
めに欲する / 求める;  $x_1$  は  $x_3$   
(目的)のために  $x_2$  (事)という  
欲求を満たしたい

$x_1$  は  $x_2$  (者)にとって貴重 / あ  
いらしい / 大切

.....  
**gugde**

.....  
**jgari**

.....  
**kumfa**

.....  
**lebna**

.....  
**lojbo**

.....  
**lumci**

.....  
**muvdu**

.....  
**pelji**

.....  
**pensi**

.....  
**pixra**

.....  
**pleji**

.....  
**prenu**

$x_1$  は  $x_2$  (対象本体)・ $x_4$  (対象箇所)を  $x_3$  ( $x_1$  の部分)で掴む / 握る

$x_1$  は  $x_2$  (要素 / 成員)・ $x_3$  (領域)の国

$x_1$  は  $x_2$  (物 / 性質)を  $x_3$  (者)から取る / 得る / 奪う / 盗む / 取り除く / 没収 / 着服する

$x_1$  は  $x_2$  (構造)内の  $x_3$  (壁 / 天井 / 床)で仕切られた部屋 / 室

$x_1$  は  $x_2$  の汚れ  $x_3$  を洗淨剤 / 用具  $x_4$  で洗う

$x_1$  は  $x_2$  (性質面)に関してロジバン系

$x_1$  は  $x_2$  (資源)の紙

$x_1$  (物)は  $x_2$  (終点)に  $x_3$  (始点)から  $x_4$  (経路)にわたって動く;  $x_1$  は動的

$x_1$  は  $x_2$  (主題)・ $x_3$  (作者)・ $x_4$  (媒体)の絵 / 画 / 写真 / 造形;  $x_3$  は  $x_2$  を描いて  $x_1$  を創る

$x_1$  は  $x_2$  (概念)について思慮する / 考慮する / 熟考する / 思いを巡らす;  $x_2$  は考え深い

$x_1$  は(心理学上の)人;  $x_1$  は人格を有する

$x_1$  は  $x_2$  (金 / 報酬)を  $x_3$  (者)に  $x_4$  (対価 / 商品 / サービス)のために支払う



.....  
**rirni**

.....  
**skapi**

.....  
**troci**

.....  
**vecnu**

.....  
**vitke**

.....  
**zgike**

.....  
**zasti**

.....  
**xanri**

.....  
**bilma**

.....  
**kanro**

.....  
**cilmo**

.....  
**sudga**

$x_1$  は  $x_2$  (起源)の(特に動物性の)革 / 皮膚 / 肌

$x_1$  は  $x_2$  の育ての親 / 保護者 / 保育者 / 養育者;  $x_1$  は  $x_2$  を育てる

$x_1$  (売り手)は  $x_2$  (品物やサービス)を  $x_3$  (買い手)に  $x_4$  の額 / 費用 / 出費で売る

$x_1$  は  $x_2$  (事 / 状態 / 性質)を  $x_3$  (手段 / 方法)で達成 / 獲得しようと努める / 努力する;  $x_1$  は  $x_2$  をやってみる

$x_1$  は  $x_2$  に演奏 / 制作される音楽

$x_1$  は  $x_2$  (者)・ $x_3$  (所 / 事)の客;  $x_1$  は  $x_2 \cdot x_3$  を訪れる

$x_1$  は  $x_2$  (者)による想像;  $x_1$  は架空 / 想像上のもの / 非現実

$x_1$  は  $x_2$  (観点)・ $x_3$  (認識体系)において実在する

$x_1$  は  $x_2$  (基準)において健康 / すこやか

$x_1$  は  $x_2$  (症状)の  $x_3$  (病)を患っている

$x_1$  は  $x_2$  (液体)を欠いて乾燥している / 乾いている

$x_1$  は  $x_2$  (液体)で湿っている / 濡れている / じめじめしている;  $x_1$  はしけている

.....  
**darno**

.....  
**jibni**

.....  
**fliba**

.....  
**snada**

.....  
**citno**

.....  
**laldo**

.....  
**ckiku**

.....  
**stela**

.....  
**ganlo**

.....  
**kalri**

.....  
**cnino**

.....  
**slabu**

$x_1$  は  $x_2$  に、 $x_3$  (性質)に関して  
近い / 近似

$x_1$  は  $x_2$  から  $x_3$  (性質)に関し  
て遠い

$x_1$  (者)は  $x_2$  (成果)を  $x_3$  (努力  
/ 試み)によって達成する / 成  
功させる

$x_1$  は  $x_2$  (事)に失敗する;  $x_1$  は  
 $x_2$  を怠る

$x_1$  は  $x_2$  (基準)において古い /  
高齢 / 年寄り

$x_1$  は  $x_2$  (基準)において若い

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (仕組)で封じる  
錠 / ロック

$x_1$  は  $x_2$  (錠)・ $x_3$  (特性)の鍵

$x_1$  は  $x_2$  (通り抜けた先)へ  $x_3$   
(通り抜けるもの)にとって開い  
ている

$x_1$  は  $x_2$  (到達されないもの /  
所)にたいして  $x_3$  (通過を妨げ  
られているもの)にとって閉まっ  
ている;  $x_1$  は  $x_3$  が  $x_2$  へ達す  
ることを妨げる

$x_1$  は  $x_2$  (者)にとって  $x_3$  (性質)  
の点で  $x_4$  (観点)から判断して  
なじみがある

$x_1$  は  $x_2$  (者)にとって、 $x_3$  (性  
質)・ $x_4$  (基準)に関して新しい

.....  
**pluja**

.....  
**sampu**

.....  
**kunti**

.....  
**culno**

.....  
**xendo**

.....  
**kusru**

.....  
**cacra**

.....  
**djedi**

.....  
**jeftu**

.....  
**masti**

.....  
**mentu**

.....  
**nanca**

$x_1$  は  $x_2$  (性質) に関して簡単 / 単純

$x_1$  は  $x_2$  (性質) が  $x_3$  (基準) において複雑 / 煩雑

$x_1$  は  $x_2$  で充溢 / 充満している

$x_1$  は  $x_2$  (内容) が無い;  $x_1$  は空っぽ

$x_1$  (者) は  $x_2$  にたいして酷い / 意地悪 / 不親切

$x_1$  (者) は  $x_2$  にたいして  $x_3$  (行為) で親切 / 優しい

$x_1$  は  $x_2$  (数)  $\cdot$   $x_3$  (基準) の満日

$x_1$  の継続時間は  $x_2$  (数) 時間、 $x_3$  (基準) で;  $x_1$  は  $x_2$  (数) 時間かかる

$x_1$  は  $x_2$  (数)  $\cdot$   $x_3$  (暦) の月

$x_1$  は  $x_2$  (数)  $\cdot$   $x_3$  (基準) の週

$x_1$  は  $x_2$  (数(初期設定では1年)) 年間、 $x_3$  (基準) で継続する;  $x_1$  は年次

$x_1$  は  $x_2$  (数) 分の時間間隔、 $x_3$  (基準) において

.....  
**snidu**

.....  
**temci**

.....  
**cisma**

.....  
**ckasu**

.....  
**cmila**

.....  
**cpina**

.....  
**kurki**

.....  
**slari**

.....  
**titla**

.....  
**finti**

.....  
**zbasu**

.....  
**terpa**

$x_1$  は  $x_2$  (時点) から  $x_3$  (時点)  
までの間隔 / 経過 / 時間

$x_1$  は  $x_2$  (数量) の、 $x_3$  (基準) に  
おける秒

$x_1$  は  $x_2$  (者) を  $x_3$  (事 / 性質)  
について  $x_4$  (行為) で嘲る / 笑  
いものにする / ばかにする /  
ひやかす

$x_1$  はほほえむ / にやつく

$x_1$  は  $x_2$  (味覚者) にとってから  
い / スパイシー

$x_1$  は笑う / 笑い声をあげる

$x_1$  は  $x_2$  (者) にとってすっぱい

$x_1$  は  $x_2$  (者) にたいして苦い /  
ビター

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (目的 / 機能) の  
ために  $x_4$  (既存要素) から創る  
/ 発明する / 著する;  $x_1$  は創  
作的

$x_1$  は  $x_2$  にとって甘い

$x_1$  は  $x_2$  を恐れる / 怖がる /  
に怯える;  $x_2$  は  $x_1$  をぎよつとさ  
せる / 脅す

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (素材) から造る /  
作る / 工作する



.....  
**xanka**

.....  
**cinri**

.....  
**trina**

.....  
**xajmi**

.....  
**zdile**

.....  
**benji**

.....  
**bevri**

.....  
**mrilu**

.....  
**cpedu**

.....  
**pikci**

.....  
**cmima**

.....  
**girzu**

$x_1$  (事)は  $x_2$  の関心を惹く;  $x_2$   
は  $x_1$  に関心がある

$x_1$  は  $x_2$  (事)について緊張 /  
心配する;  $x_1$  は  $x_2$  が不安

$x_1$  は  $x_2$  (観察者)にとって  $x_3$   
(性質)の点で滑稽 / おどけて  
いる

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (性質)で誘惑す  
る;  $x_1$  は  $x_2$  にとって魅力的

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (受け手)に  $x_4$   
(起源 / 送信元)から  $x_5$  (方法  
/ 媒体)によって送る / 届ける

$x_1$  (事)は  $x_2$  にとって  $x_3$  (性質)  
についておもしろい / 愉しい;  
 $x_2$  は  $x_1$  を楽しむ

$x_1$  は  $x_2$  (郵便物 / 手紙 / E  
メール)を  $x_3$  (終点)に  $x_4$  (始  
点)から  $x_5$  (ネットワーク / シス  
テム)によって送達する

$x_1$  は  $x_2$  (荷)を  $x_3$  (終点)に  $x_4$   
(始点)から  $x_5$  (道筋)を通して  
運ぶ

$x_1$  は  $x_2$  (者)に  $x_3$  (事 / 物)を  
請う / せがむ / 懇願する / 嘆  
願する

$x_1$  は  $x_2$  (事)を  $x_3$  (者)に  $x_4$   
(態度 / 方法)で頼む

$x_1$  は  $x_2$  (共通性質)・  $x_3$  (集  
合)・  $x_4$  (関係)の組 / チーム

$x_1$  は  $x_2$  (集合)の成員 / メン  
バー;  $x_1$  は  $x_2$  に属する

lanzu

jorne

lasna

cenba

galfi

grake

mitre

xampo

darxi

daspo

gunta

janli

$x_1$  は  $x_2$  (対象本体)と、 $x_3$  (対象箇所)において結合 / 接続している;  $x_1$  と  $x_2$  は結束している

$x_1$  (群)は  $x_2$  (成員)の、 $x_3$  (基準)において結ばれている家族 / 部族

$x_1$  は  $x_2$  (性質)に関して  $x_3$  (数量 / 度数)ほど  $x_4$  (環境条件)において変化 / 変質 / 変身する / 変わる

$x_1$  (者)は  $x_2$  を  $x_3$  に  $x_4$  (留め具)で留める / つなげる / くっつける / 縛る

$x_1$  は  $x_2$  (数)・ $x_3$  (基準)のグラム

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  に改変する / 変える

$x_1$  は  $x_2$  (数)・ $x_3$  (基準)のアンペア

$x_1$  は  $x_2$  (数量)・ $x_3$  (方向)・ $x_4$  (基準)のメートル;  $x_1$  は  $x_2$  メートル

$x_1$  (事)は  $x_2$  を破壊する / 破滅させる / 倒す;  $x_1$  は破壊的

$x_1$  は  $x_2$  (対象本体)・ $x_3$  (対象箇所)を  $x_4$  で打つ / 叩く

$x_1$  は  $x_2$  に衝突 / 激突する / ぶつかる

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (目的)のために攻撃 / 侵攻する

.....

**porpi**

.....

**xrani**

.....

**curmi**

.....

**fraxu**

.....

**cpana**

.....

**pencu**

.....

**punji**

.....

**sefta**

.....

**banro**

.....

**cabna**

.....

**cafne**

.....

**canci**

$x_1$  (事)は  $x_2$  (対象)に、 $x_3$  (性質)に関して  $x_4$  (損傷 / ダメージ)を与える;  $x_1$  は  $x_2$  を傷つける / 傷める / 損害する

$x_1$  は碎けて / 壊れて  $x_2$  (破片)になる

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (事)について許す / 容赦する

$x_1$  (者)は  $x_2$  (事)を  $x_3$  (条件)において許容 / 許可する

$x_1$  は  $x_2$  (対象本体)・ $x_3$  (対象箇所)を  $x_4$  で触る

$x_1$  は  $x_2$  (表面)の上に(置いて / 立って)在る、 $x_3$  (観点)で

$x_1$  は  $x_2$  (もの)・ $x_3$  (側)・ $x_4$  (境)の表面

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (所)に置く / 設置する

$x_1$  は  $x_2$  と同時;  $x_1$  は現在 / 今

$x_1$  は  $x_2$  (結果)に  $x_3$  (始原)から育つ / 育成する / 成長する

$x_1$  は  $x_2$  (所 / 視界)から消える

$x_1$  (事)は  $x_2$  (基準)において頻繁 / しよつちゅう / 頻発する / よくある

.....  
**ciblu**

.....  
**citsi**

.....  
**claxu**

.....  
**cmana**

.....  
**facki**

.....  
**farna**

.....  
**finpe**

.....  
**grana**

.....  
**jatna**

.....  
**jdini**

.....  
**jinsa**

.....  
**junla**

$x_1$  は  $x_2$  (性質 / 周期特性)・  
 $x_3$  (年)の季節

$x_1$  は  $x_2$  (生体)の血 / 血液

$x_1$  は  $x_2$  から突き出ている山

$x_1$  は  $x_2$  を欠く;  $x_1$  は  $x_2$  無し

$x_1$  は  $x_2$  (物 / 事)・ $x_3$  (照合  
棒)の向き / 方向 / 方角;  $x_3$   
から観て  $x_2$  は  $x_1$  のほうにある

$x_1$  は  $x_2$  (命題)を  $x_3$  (題目)に  
ついて発見する;  $x_1$  は  $x_3$  (物)  
を見つける / 探し当てる

$x_1$  は  $x_2$  (素材)の杖 / さお /  
ステッキ / ロッド

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の魚

$x_1$  は  $x_2$  (発行源)のお金;  $x_1$   
は金融

$x_1$  は  $x_2$  (活動領域 / 権限範  
疇)における指揮者 / 指導者 /  
首領 / 長 / リーダー / キャプ  
テン

$x_1$  は  $x_2$  (時間単位)を  $x_3$  (精  
度)・ $x_4$  (方法)で計測する時計  
/ 計時器具

$x_1$  は  $x_2$  (汚れ)を  $x_3$  (観点)に  
おいて持っていない;  $x_1$  は汚れ  
ていない / 清らか



.....  
**kampu**

.....  
**kansa**

.....  
**kecti**

.....  
**klaku**

.....  
**lakne**

.....  
**limna**

.....  
**liste**

.....  
**misno**

.....  
**nitcu**

.....  
**pacna**

.....  
**ponse**

.....  
**ranji**

$x_1$  は  $x_2$  に、 $x_3$  (事)において伴  
う / 付き添う;  $x_1$  と  $x_2$  は一緒

$x_1$  (性質)は  $x_2$  (集合)の間で普  
遍 / 一般的;  $x_1$  は普通

$x_1$  は  $x_2$  (涙)・ $x_3$  (理由)で泣く

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (事)について哀  
れむ / 慈しむ / かわいそうだと  
思う;  $x_1$  は慈悲的

$x_1$  は  $x_2$  (液体)中を泳ぐ / 水  
泳する

$x_1$  (事)は  $x_2$  (条件)でありうる  
/ 起こりうる / 蓋然的

$x_1$  (人 / 物 / 事)は  $x_2$  (群)の  
間で有名

$x_1$  は  $x_2$  (集合)を  $x_3$  (序列)で  
 $x_4$  (媒体)に表した目録 / カタ  
ログ / リスト / 一覧 / 名簿 /  
ログ

$x_1$  は  $x_2$  (事)を  $x_3$  (見込み /  
確率 0-1)で期待する / 希望  
する / 願う;  $x_2$  は望まれている

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (目的 / 行動)の  
ために要する;  $x_2$  が  $x_1$  には必  
要

$x_1$  (事 / 性質)は  $x_2$  (時間 / 期  
間)にわたって継続する / 続く

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (法 / 慣習)のも  
と所有する

.....

**renro**

.....

**renvi**

.....

**senva**

.....

**serti**

.....

**sidju**

.....

**speni**

.....

**stapa**

.....

**tcana**

.....

**tcima**

.....

**tunta**

.....

**vorme**

.....

**jimpe**

$x_1$  は  $x_2$  (事)を  $x_3$  (時間 / 期間)にわたって耐え抜く / 辛抱する / 我慢する;  $x_1$  は長持ちする

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (方向)に投げる

$x_1$  は  $x_2$  (構造)・  $x_3$  (段数)の階段

$x_1$  は  $x_2$  (事)を夢見る;  $x_2$  は夢想 / 幻想

$x_1$  は  $x_2$  と結婚している / の配偶者、 $x_3$  (法律 / 規則 / 慣習)のもと

$x_1$  は  $x_2$  (者)を  $x_3$  (行動 / 事)に関して助ける

$x_1$  は  $x_2$  (交通 / コミュニケーション / 配給のネットワーク)の駅 / 局 / ノード

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  で踏む

$x_1$  (物)は  $x_2$  を刺す / 突く / 突き刺す / つつく;  $x_2$  は  $x_1$  に刺される

$x_1$  は  $x_2$  (所 / 地域)の気象 / 気候 / 天候 / 天気

$x_1$  は  $x_2$  (命題)を  $x_3$  (題目)について理解する;  $x_1$  は  $x_3$  がわかる

$x_1$  は  $x_2$  ・  $x_3$  間の、 $x_4$  (構造物)の扉 / 戸口 / 出入口 / 門戸 / ドア

.....  
**masno**

.....  
**sutra**

.....  
**frili**

.....  
**nandu**

.....  
**condi**

.....  
**caxno**

.....  
**bruna**

.....  
**mensi**

.....  
**preti**

.....  
**danfu**

.....  
**snura**

.....  
**ckape**

$x_1$  は  $x_2$  (動作 / 事)に関して  
速い / すばやい / 敏速 / 俊  
敏

$x_1$  は  $x_2$  (事)に関して速度的に  
遅い / のろい / もたもたする

$x_1$  は  $x_2$  にとって、 $x_3$  (条件)の  
もと難しい / 難関

$x_1$  (事)は  $x_2$  (者)にとって  $x_3$   
(条件)において簡単 / 容易;  $x_2$   
は  $x_1$  をた易くこなす

$x_1$  は  $x_2$  (方向 / 性質)に関し  
て  $x_3$  (照合枠)・ $x_4$  (基準)で浅  
い / 浅はか / 薄い

$x_1$  は  $x_2$  (性質 / 方向)に関して  
 $x_3$  (照合枠)・ $x_4$  (標準)におい  
て深い

$x_1$  は  $x_2$  と、 $x_3$  (血縁)によって  
姉妹関係にある;  $x_1$  は  $x_2$  の姉  
/ 妹

$x_1$  は  $x_2$  の、 $x_3$  (血縁関係)によ  
る兄 / 弟

$x_1$  は  $x_2$  (質問 / 問題)に対す  
る解答 / 回答 / 返答

$x_1$  (文字列)は  $x_2$  (題目)に関す  
る、 $x_3$  (者)から  $x_4$  (者)への質  
問 / 質疑

$x_1$  は  $x_2$  にとって  $x_3$  (条件)に  
おいて危険;  $x_1$  はおつかない

$x_1$  は  $x_2$  (事 / 危険)にたいして  
安全

.....  
**macnu**

.....  
**zmiku**

.....  
**jinru**

.....  
**fulta**

.....  
**zifre**

.....  
**bilga**

.....  
**rarna**

.....  
**rutni**

.....  
**sirji**

.....  
**korcu**

.....  
**bakni**

.....  
**banfi**

$x_1$  は  $x_2$  (機能) に関して  $x_3$  (条件) で自動

$x_1$  (事) は  $x_2$  (機能) に関して手動 / マニュアル

$x_1$  は  $x_2$  (気体 / 液体) に浮かぶ;  $x_1$  は浮遊物

$x_1$  は  $x_2$  に漬かる / 浸かる / 沈む / 潜る

$x_1$  は  $x_2$  (行為) を  $x_3$  (協定 / 契約 / 常識) のために遂行する義務を負っている;  $x_1$  は  $x_2$  をしなければならない

$x_1$  は自由である、 $x_2$  (事 / 状態) になることにおいて、 $x_3$  という条件で

$x_1$  は人工物;  $x_1$  は人為的

$x_1$  は自然 / 天然 / 本能的 / 自発的

$x_1$  は曲がっている / 歪んでいる / ねじれている

$x_1$  は  $x_2 \cdot x_3$  の間でまっすぐ / 直線的 / 直接的

$x_1$  は  $x_2$  (種類) の両生綱 / 両生類動物

$x_1$  は  $x_2$  (種類) のウシ属動物



.....  
**cinki**

.....  
**cipni**

.....  
**curnu**

.....  
**gerku**

.....  
**mabru**

.....  
**mlatu**

.....  
**respa**

.....  
**birje**

.....  
**ckafi**

.....  
**jikru**

.....  
**jisra**

.....  
**ladru**

$x_1$  は  $x_2$  (種類)のトリ綱(ダチョウ / キジ / カモ / カッコウ / オウム / ツバメ / フクロウ / ハト / ツル / コウノトリ / ペリカン / フラミンゴ / ペンギン…目)

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の昆虫綱(甲虫 / チョウ / ハエ / ハチ / カメムシ / バッタ / トンボ…目)

$x_1$  は  $x_2$  (種類)のイヌ科動物(オオカミ / イエイヌ / コヨーテ / ジャッカル / リカオン / タヌキ / キツネ等)

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の無脊椎動物(ミミズ / クラゲ / イカ等)

$x_1$  は  $x_2$  (種類)のネコ科動物(チーター / イエネコ / ヤマネコ / ヒョウ / ピューマ等)

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の哺乳綱動物

$x_1$  は  $x_2$  (起源)の発泡酒 / ビール / エール

$x_1$  は  $x_2$  (種類)の爬虫綱 / 爬虫類(カメ / トカゲ / ヘビ / ワニ)

$x_1$  は  $x_2$  (原料)の蒸留から出来た酒 / アルコール飲料

$x_1$  は  $x_2$  (種類)のコーヒー

$x_1$  は  $x_2$  (起源)のミルク / 牛乳;  $x_1$  は乳性 / 酪農の

$x_1$  は  $x_2$  (原料 / 種類)の汁 / ジュース

.....  
**tcati**

.....  
**vanju**

.....  
**sance**

.....  
**savru**

.....  
**voksa**

.....  
**birti**

.....  
**krici**

.....  
**morji**

.....  
**senpi**

.....  
**smadi**

.....  
**bende**

.....  
**cecmu**

$x_1$  は  $x_2$  (果物成分)のワイン /  
葡萄酒

$x_1$  は  $x_2$  (葉 / 原料)の茶 / 紅  
茶 / 緑茶

$x_1$  は  $x_2$  (者)・ $x_3$  (知覚体系)  
にたいする騒音 / ノイズ

$x_1$  は  $x_2$  が発する音;  $x_2$  は音  
がする

$x_1$  は  $x_2$  (命題)が真であると確  
信している

$x_1$  は  $x_2$  (本体)の声

$x_1$  は  $x_2$  (命題)を  $x_3$  (題目)に  
ついて思い出す / 回想する

$x_1$  は  $x_2$  (命題)を  $x_3$  (題目)に  
ついて信じる

$x_1$  は  $x_2$  (命題)を、 $x_3$  (題目)に  
ついて推測する

$x_1$  は  $x_2$  (命題)の真実性を疑  
う;  $x_2$  は信憑性に欠ける

$x_1$  は  $x_2$  (有機体)の共同体 /  
社会 / コミュニティ / 群落 /  
集団営巣地 / 植民地

$x_1$  は  $x_2$  (者達)・ $x_3$  (引率者)  
からなる、 $x_4$  (目的)のための仲  
間 / チーム / 乗組員 / バンド  
/ 班

.....  
**klesi**

.....  
**ckini**

.....  
**srana**

.....  
**jitro**

.....  
**minde**

.....  
**sazri**

.....  
**tinbe**

.....  
**bunre**

.....  
**narju**

.....  
**zirpu**

.....  
**simlu**

.....  
**simsa**

$x_1$  は  $x_2$  と  $x_3$  (関係性)によつて繋がりがある / 同系

$x_1$  は  $x_2$  (上位の枠組)・ $x_3$  (特質)の部門 / カテゴリー / クラス / 組 / 派 / 種類 / タイプ

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (動作 / 事)に関して制御 / 指揮 / 引率する

$x_1$  は  $x_2$  に関連する / 関係がある

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (目的)のために操作する

$x_1$  は  $x_2$  (者)に  $x_3$  (事)が起こるよう / を行うよう命令 / 指令 / 指図する

$x_1$  は茶色 / 黄褐色 / 小麦色

$x_1$  は  $x_2$  (命令 / 規則)に服従する / 従う;  $x_1$  は従順

$x_1$  は紫色 / パープル

$x_1$  は橙色 / オレンジ色

$x_1$  は  $x_2$  に、 $x_3$  (性質)の点で似ている / 相似的;  $x_1$  は  $x_2$  のよう

$x_1$  は  $x_2$  (性質)であるよう  $x_3$  (者)に  $x_4$  (状態条件)の下で見受けられる;  $x_1$  は  $x_2$  らしい気が  $x_3$  にする

.....  
**simxu**

.....  
**jenmi**

.....  
**pulji**

.....  
**sonci**

.....  
**ckana**

.....  
**kicne**

.....  
**matci**

.....  
**cinba**

.....  
**gletu**

.....  
**broda**

.....  
**brode**

.....  
**brodi**

$x_1$  (群)は  $x_2$  (群 / 共同体)に  
奉仕する、 $x_3$  (機動特性)の軍  
隊

$x_1$  (集合)は  $x_2$  (事 / 性質)の  
点で相互的 / 共通し合ってい  
る

$x_1$  は  $x_2$  (隊)の戦士 / 兵士 /  
闘士

$x_1$  は  $x_2$  (法 / 治安)を守る警  
察(官)

$x_1$  は  $x_2$  のための、 $x_3$  (素材)  
のクッション / 座布団;  $x_1$  は  
 $x_2$  を  $x_3$  で緩衝する

$x_1$  は  $x_2$  (素材)の、 $x_3$  (者 / 物  
/ 事)を支えるための寝台 /  
ベッド

$x_1$  は  $x_2$  (対象本体)・ $x_3$  (対象  
箇所)にキス / 接吻 / くちづけ  
する

$x_1$  は  $x_2$  (素材)の敷物 / マット  
/ むしろ / ござ / たたみ

代ブリディその1[ $x_1$  を始めとす  
るPS全体が文脈次第]

$x_1$  は  $x_2$  と性交 / 交尾 / セッ  
クスする

代ブリディその3[ $x_1$  を始めとす  
るPS全体が文脈次第]

代ブリディその2[ $x_1$  を始めとす  
るPS全体が文脈次第]



.....  
**brodo**

.....  
**brodu**

.....  
**creka**

.....  
**cutci**

.....  
**dakli**

.....  
**daski**

.....  
**gluta**

.....  
**kosta**

.....  
**mapku**

.....  
**palku**

.....  
**pastu**

.....  
**skaci**

代ブリディその5[ $x_1$ を始めとするPS全体が文脈次第]

代ブリディその4[ $x_1$ を始めとするPS全体が文脈次第]

$x_1$  は  $x_2$  (足 / ひづめ)を覆う / 守るための  $x_3$  (素材)の靴

$x_1$  は  $x_2$  (素材)の上着 / トップス

$x_1$  は  $x_2$  (物)のためのポケット / ポーチ / 小物入れ

$x_1$  は  $x_2$  (内容)・  $x_3$  (素材)の靴 / バッグ / リュックサック

$x_1$  は  $x_2$  (素材)のコート / ジャケット / マント

$x_1$  は手袋 / グローブ / ミトン

$x_1$  は  $x_2$  (素材)のズボン / スラックス / パンツ(女性用)

$x_1$  は  $x_2$  (素材)の帽子 / 冠 / 兜 / ヘルメット

$x_1$  は  $x_2$  (素材)のスカート / キルト

$x_1$  は  $x_2$  (素材)のローブ / チュニック / ガウン / ドレス

.....  
**smoka**

.....  
**taxfu**

.....  
**bancu**

.....  
**bapli**

.....  
**canko**

.....  
**catra**

.....  
**cedra**

.....  
**cifnu**

.....  
**cinmo**

.....  
**cipra**

.....  
**ckire**

.....  
**clite**

$x_1$  は  $x_2$  (身体部分 / 性別 / 種族)・ $x_3$  (目的 / 機能)の衣服 / 服飾

$x_1$  は  $x_2$  (素材)の靴下 / ストッキング / タイツ

$x_1$  (性質 / 力)は  $x_2$  (事)を引き起こす / もたらす

$x_1$  は  $x_2$  (境界 / 限度)を  $x_3$  (照合点)について  $x_4$  (性質 / 数量)だけ越している / 超えている

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (動作 / 方法)で殺す

$x_1$  は  $x_2$  (壁 / 建物 / 構造)の窓 / 門 / 入口 / 出口 / 玄関

$x_1$  は  $x_2$  (生物種)の幼児 / 赤ちゃん

$x_1$  は  $x_2$  (事 / 物 / 性質 / 間隔)を特徴とする時代 / 時期 / 年代

$x_1$  (過程 / 事)は  $x_2$  (性質)を  $x_3$  について確かめる試験 / 実験 / テスト

$x_1$  は  $x_2$  (感情)を  $x_3$  について覚える;  $x_1$  は感情的 / ムードに浸っている

$x_1$  は  $x_2$  (事)に際し、 $x_3$  (照合枠)において礼儀正しい / 行儀が良い

$x_1$  (者)は  $x_2$  (者)に  $x_3$  (事 / 性質)を感謝する;  $x_2$  が  $x_3$  をしたことについて  $x_1$  はありがたく思う;  $x_3$  であることはありがたい

.....  
**ctino**

.....  
**cumki**

.....  
**cupra**

.....  
**dicra**

.....  
**fadni**

.....  
**fange**

.....  
**fanza**

.....  
**fendi**

.....  
**fengu**

.....  
**funca**

.....  
**gacri**

.....  
**galxe**

$x_1$  (事)は  $x_2$  (条件)においてあ  
りえる / 可能;  $x_1$  は可能性

$x_1$  は  $x_2$  (物)・  $x_3$  (光)の陰 /  
影

$x_1$  (事)は  $x_2$  (物 / 事)を  $x_3$  (妨  
害性質)によって阻止 / 中断 /  
妨害する

$x_1$  は  $x_2$  (物)を  $x_3$  (過程)によっ  
て生産 / 産出 / 製造する

$x_1$  は  $x_2$  にたいして  $x_3$  (性質)  
の点で異質 / 外来 / 別世界  
的 / 風変わり

$x_1$  は  $x_2$  (性質)・  $x_3$  (集合)にお  
いて平凡 / 通常 / 普通

$x_1$  (者)は  $x_2$  を  $x_3$  (部分 / 個)  
に  $x_4$  (方法 / 区分)によって分  
ける

$x_1$  (事)は  $x_2$  の気に障る / をい  
らいらさせる;  $x_2$  は  $x_1$  で苛つ  
く;  $x_1$  は邪魔

$x_1$  (事 / 性質)は  $x_2$  の運;  $x_1$   
はまぐれ / めぐり合わせ

$x_1$  は  $x_2$  (者)にたいして  $x_3$  (事  
/ 性質)について憤慨している  
/ 怒っている

$x_1$  は  $x_2$  (本体)の喉 / 咽喉 /  
食道

$x_1$  は  $x_2$  の覆い / 蓋 / カバー;  
 $x_1$  は  $x_2$  に被さっている

.....  
**gusni**

.....  
**jinga**

.....  
**jipno**

.....  
**jivna**

.....  
**judri**

.....  
**jukpa**

.....  
**kacma**

.....  
**kagni**

.....  
**karni**

.....  
**kevna**

.....  
**klani**

.....  
**lafti**

$x_1$  は  $x_2$  (利益)を  $x_3$  (競合相手 / 敗者)から  $x_4$  (試合)において勝ち取る;  $x_1$  は  $x_3$  に勝利する;  $x_3$  は  $x_1$  に敗北する

$x_1$  (エネルギー)は  $x_2$  (対象)を  $x_3$  (光源)に基づいて照らす光;  
 $x_3$  は  $x_2$  を  $x_1$  で照らす

$x_1$  は  $x_2$  と  $x_3$  (事)に関して  $x_4$  (利益)を競う / 競合する / 試合する

$x_1$  は  $x_2$  (本体)の先端 / 先っぽ

$x_1$  は  $x_2$  (完成品)に  $x_3$  (方法)で料理する

$x_1$  は  $x_2$  の、 $x_3$  (体系)における住所 / 宛先

$x_1$  は  $x_2$  (権限)・ $x_3$  (目的)の会社 / 企業

$x_1$  は  $x_2$  (光学的対象)を  $x_3$  (媒体)に記録するカメラ

$x_1$  は  $x_2$  の穴;  $x_2$  は  $x_1$  (箇所)において貫通している

$x_1$  は  $x_2$  (内容)・ $x_3$  (出版者)・ $x_4$  (読者)の刊行物 / 雑誌 / 新聞

$x_1$  (力)は  $x_2$  (対象本体)・ $x_3$  (対象箇所)を  $x_4$  (重力)に対して持ち上げる / 拾う / すくう

$x_1$  は  $x_2$  (数)を測定値として  $x_3$  (尺度 / 概念)について測定された量



.....  
**larcu**

.....  
**lazni**

.....  
**lerfu**

.....  
**lidne**

.....  
**lifri**

.....  
**livla**

.....  
**manci**

.....  
**midju**

.....  
**mintu**

.....  
**mipri**

.....  
**munje**

.....  
**nabmi**

$x_1$  (者)は  $x_2$  (動作 / 仕事 / 努力 / 事)に関して怠惰 / 怠ける;  $x_1$  は  $x_2$  を怠る

$x_1$  (創作物 / 創作過程)は  $x_2$  (芸術様式 / 芸術流派)の実践 / 応用;  $x_1$  は芸術的

$x_1$  は  $x_2$  を、 $x_3$  (序列)において  
先行する / 先立つ / 率先する;  
 $x_2$  は  $x_1$  に続く;  $x_1$  は前者;  
 $x_2$  は後者

$x_1$  は  $x_2$  (文字体系)において  
 $x_3$  を表す字(文字 / 数字)

$x_1$  は  $x_2$  のための燃料

$x_1$  (者 / 事)は  $x_2$  (事)を経験する;  
 $x_2$  に  $x_1$  は見舞われる;  $x_2$   
は経験的 / 実験上 / 実証可能

$x_1$  は  $x_2$  の中央 / 中心 / 中枢  
/ 真ん中

$x_1$  は  $x_2$  に畏敬の念を感じる /  
驚嘆する;  $x_1$  は  $x_2$  を摩訶不思議に思う

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  から、 $x_4$  (方法)  
によって匿う / 隠す / 秘密にする

$x_1$  は  $x_2$  と、 $x_3$  (基準)において  
同種

$x_1$  (事)は  $x_2$  が遭遇した、 $x_3$   
(状況 / 課業)における問題;  $x_1$   
は  $x_2$  に熟考を要する

$x_1$  は  $x_2$  (領域 / 分野)・ $x_3$  (法則・原理)の世界

.....  
**pemci**

.....  
**pinsi**

.....  
**platu**

.....  
**plipe**

.....  
**ralju**

.....  
**rapli**

.....  
**rectu**

.....  
**sanga**

.....  
**sarcu**

.....  
**sinma**

.....  
**skami**

.....  
**skicu**

$x_1$  は  $x_2$  (素材)の鉛筆 / クレヨン

$x_1$  は  $x_2$  (特徴)・ $x_3$  (作者)・ $x_4$  (読者)の詩

$x_1$  (者 / 物)は  $x_2$  (終点)に  $x_3$  (起点)から  $x_4$  (高さ)ほど  $x_5$  (動力)によって跳躍 / ジャンプする

$x_1$  (者)は  $x_2$  (物 / 事)を  $x_3$  (事)のために計画 / 設計 / デザインする / 企てる

$x_1$  (動作)は  $x_2$  (回数)にわたって繰り返す / 循環 / 反復する

$x_1$  は  $x_2$  (集合)・ $x_3$  (性質)において主要 / 大本

$x_1$  は  $x_2$  (音楽)を  $x_3$  (聴衆)に歌う / 詠唱する

$x_1$  は  $x_2$  (生体)の肉

$x_1$  は  $x_2$  を尊重・尊敬する;  $x_2$  は尊い

$x_1$  (抽象)は  $x_2$  (状態 / 過程)のために  $x_3$  (条件)のもと必須 / 欠かせない

$x_1$  (者)は  $x_2$  (物 / 事 / 状態)を  $x_3$  (者)に  $x_4$  (表現 / 文字列)によって描写 / 叙述する

$x_1$  は  $x_2$  (目的 / 機能)のコンピュータ

.....  
**sovda**

.....  
**spofu**

.....  
**sruri**

.....  
**tatpi**

.....  
**tcena**

.....  
**tcita**

.....  
**vacri**

.....  
**vajni**

.....  
**vasxu**

.....  
**vimcu**

.....  
**vindu**

.....  
**xabju**

$x_1$  は  $x_2$  (機能)に関して故障し  
ている / 使用不可能

$x_1$  は  $x_2$  (生体)の卵 / 卵子 /  
花粉 / 配偶子

$x_1$  は  $x_2$  (事)によって疲労 / 疲  
弊している / 疲れている

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  (方向 / 次元 /  
面)に関して包囲する / 取り囲  
む

$x_1$  は  $x_2$  の  $x_3$  (情報)を表す札  
 / タグ

$x_1$  は  $x_2$  (範囲)にわたり  $x_3$  (次  
元)において  $x_4$  (通常の範囲)  
から伸びる / 拡張する

$x_1$  (物 / 事)は  $x_2$  (人 / 事)に  
とって、 $x_3$  (性質 / 理由)に関  
して重要 / 大事

$x_1$  は  $x_2$  (領域 / 惑星)・ $x_3$  (成  
分)の空気 / 大気

$x_1$  は  $x_2$  を  $x_3$  から、 $x_4$  だけ残  
して除去 / 控除する / 差し引  
く

$x_1$  は  $x_2$  (気体)を吸う / 吐く

$x_1$  は  $x_2$  (所)に住む / 暮らす /  
棲息 / 生息する

$x_1$  は  $x_2$  にとって毒 / 中毒性  
がある

.....  
**xagji**

.....  
**xenru**

.....  
**zekri**

$x_1$  は  $x_2$  (事)を後悔する;  $x_1$  は  
 $x_2$  を残念に思う

$x_1$  は  $x_2$  に飢える;  $x_1$  は腹をす  
かしている / おなかがへってい  
る;  $x_1$  は  $x_2$  (燃料 / 栄養)の補  
充を必要としている

$x_1$  (事)は  $x_2$  (観点)にとって犯  
罪